

よこはま動物園ズーラシアに シンガポールからインドライオンが2頭来園しました！

令和6年3月23日(土)にシンガポール動物園(シンガポール)からインドライオンの「バーラ」(メス・13歳)と「ヴェラ」(オス・11歳)が動物交換により来園しました。また今回の移動に先立ち、令和5年11月7日(火)に横浜市繁殖センターからシンガポール動物園へカグー2羽(オス1羽、メス1羽)が交換で出園しています。

2頭は、来園した日からエサをよく食べ、落ち着いて過ごしています。

今後は、個体の様子を観察しながら、展示を行っていきます。

なお今回の来園には、皆様からの寄附などを積み立てている「横浜市動物園基金」を導入費用として活用しています。

【今回来園した個体】



▲愛称：バーラ



▲愛称：ヴェラ

横浜市動物園基金について

横浜市では、生物多様性の保全への国際的な貢献と動物園の充実を進めるため、「横浜市動物園基金」を設置しています。基金では、皆様からのふるさと納税や企業からの寄附などを積み立て、これをもとに繁殖に取り組むための動物を海外から導入し、絶滅の危機に瀕している野生動物の保全と繁殖を動物園で進めます。



指定管理者：(公財)横浜市緑の協会

横浜市SDGs認証制度



横浜で初めて行う
万国博覧会

2027年3月19日～
9月26日開催

お問合せ先

【動物園基金に関する事】	環境創造局公園緑地部動物園課	課長	白井 智廣	045-671-2607
【動物に関する事】	(公財)横浜市緑の協会よこはま動物園	副園長	久保 良法	045-959-1298

裏面あり

【参考資料】

■今回来園した個体

バーラ（メス）	平成 23 年 3 月 21 日 シンガポール動物園生まれ
ヴェラ（オス）	平成 24 年 8 月 20 日 シンガポール動物園生まれ

■インドライオンについて

英名	Asian Lion
学名	<i>Panthera leo persica</i>
分類	食肉目 ネコ科
分布	インド北西部
生態	インド北西部ギルの森林保護区とその周辺にのみ生息。アフリカのライオンと比べると、やや小柄でたてがみが短く尻尾の房毛が長いと言われている。また、下腹部にひだ状の皮膚のたるみがあることも違いの一つである。主に小型の草食動物などを食べる。かつては中近東からインドにかけて広く分布していたが、狩猟や開発による生息域の破壊によって、現在はインドのギル森林保護区やその周辺に約 670 頭が生息しているといわれている。
ワシントン条約 (CITES)	附属書 I 絶滅のおそれのある種で取引による影響を受けている又は受けるおそれのあるもの
国際自然保護連合 (IUCN) レッドリスト	絶滅危惧 IB 類 (EN) 近い将来における野生での絶滅の危険性が高いもの
国内飼育頭数	2 園館 4 頭 (オス 3 頭、メス 1 頭) ※令和 6 年 3 月 25 日現在
当園飼育頭数	3 頭 (オス 2 頭 メス 1 頭) ※今回来園した個体を含む

■カグーについて

和名	カグー
学名	<i>Rhynochetos jubatus</i>
分類	ジャノメドリ目 カグー科
分布	ニューカレドニア
生態	ニューカレドニアの固有種。高地の森林に住み、ほとんど飛行せずに地面を歩いて生活する。冠羽を逆立てたり、翼を広げて威嚇やディスプレイを行う。主に動物食で、昆虫類、陸棲の貝類、ミミズ類を食べる。
ワシントン条約 (CITES)	附属書 I 絶滅のおそれのある種で取引による影響を受けている又は受けるおそれのあるもの
国際自然保護連合 (IUCN) レッドリスト	絶滅危惧 IB 類 (EN) 近い将来における野生での絶滅の危険性が高いもの
国内飼育頭数	野毛山動物園 2 羽 (オス) 横浜市繁殖センター 11 羽 (オス 6 羽、メス 5 羽) ※令和 6 年 3 月 18 日現在



■よこはま動物園ズーラシアについて

◆入園料：大人 800 円、中人・高校生 300 円、小・中学生 200 円、小学生未満無料
毎週土曜日は高校生以下無料（要学生証等）

よこはま動物園・金沢動物園共通年間パスポート 18 歳以上 2,000 円

◆開園時間：9:30～16:30（入園は 16:00 まで）

◆休園日：毎週火曜日（祝・休日の場合は開園し、翌日休園）12/29～1/1 ※3/23～5/6 は無休

◆交通：相鉄線「鶴ヶ峰」「三ツ境」駅から「よこはま動物園」行きバスで約 15 分、JR 横浜線・横浜市営地下鉄「中山」駅から「よこはま動物園」行きバスで約 18 分、「横浜」駅から「よこはま動物園」行きバスで約 1 時間

◆URL：<https://www.hama-midorinokyokai.or.jp/zoo/zoorasia/>

◆住所：横浜市旭区上白根町 1175-1

◆問合せ先：045-959-1000



■横浜市繁殖センターについて（非公開施設）

希少動物の保全及び繁殖を通して生物多様性の保全に貢献しています。これまで、カンムリシロムクの野生復帰やカゲーやミソゴイ等の飼育下繁殖に成功してきました。

また、国内の動物園としては初めての研究を目的とした実験設備を備え、希少野生動物の亜種判定や個体間あるいは種間の近縁関係、雌雄判別などに関する遺伝子解析や繁殖生理解明のための性ホルモン動態の解析など、「種の保存」に関わる研究を行っています。さらに、横浜市立動物園の動物からの精子、卵子、組織の収集・凍結保存、人工授精等を試み、遺伝資源の保存にも取り組んでいます。

◆URL：https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/machizukuri-kankyo/midori-koen/zoo_garden/hanshoku/

◆住所：横浜市旭区川井宿町 155-1

◆問合せ先：045-955-1911

